

東京書籍「国語表現」(国表 702)

■「表現とは何か」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①語彙 (1)ウ	・導入のミニゲームをする際に、より伝わりやすい言葉を吟味し、豊富な語彙から選んでいる。	・伝わりやすい言葉を選ぼうとしているが、平均的な語彙である。	・語彙が乏しく、同じ言葉を何度も繰り返している。
	②実用的な文章 (1)エ	・「折り紙 説明ゲーム」を通じて、正しく伝わる説明にはルールがあることを理解し実践している。	・正しく伝わる説明にはルールがあることを理解している。	・正しく伝わる説明のルールを理解しておらず、説明が雑然としている。
思考・判断・表現	③具体例 話す・聞く(1)ウ	・思いや考えが十分に伝わるよう、具体例を提示し、話の構成や展開を工夫している。	・具体例を挙げようとしているが、かみ合わない内容だったり、具体性が不足したりして十分ではない。	・具体例が挙げられておらず、漠然としている。一般論にとどまっている。
	④相手の反応に応じた工夫 話す・聞く(1)エ	・相手のうなずきや応答、表情などから、相手の受け止め方や理解の状況を捉え、共感が得られるよう表現を工夫している。	・相手の反応を見てはいるが、対応が不十分。表現の工夫が十分ではない。	・相手の反応を見ておらず、相手の受け止め方を捉えようとしていない。共感を得るための工夫をしていない。
	⑤聞く態度・共感 話す・聞く(1)カ	・「傾聴・共感ゲーム」を通じて、話し手の気持ちに焦点を当てて話を聞き、共感したことを伝えている。	・話し手の気持ちに寄り添い話を聞いている。	・話を聞いてはいるが、話し手の気持ちを推察していない。
	⑥構成や展開の工夫 書く(1)ウ	・「折り紙 説明ゲーム」で折り方の原稿を、正しく伝わるように構成や展開を工夫して書いている。	・折り方の原稿を書いているが、構成や展開には改善の余地がある。	・作業する相手の視点に立って書けておらず、構成や展開も意識していない。
	⑦推敲 書く(1)カ	・「折り紙 説明ゲーム」で、聞き手の動きをよく観察し、違う折り方をした場合、説明のどの部分が不十分であったかを検討し、折り方の原稿を見直している。	・聞き手の動きを観察し、折り方の原稿を見直している。	・聞き手の動きを観察しておらず、折り方の原稿の見直しもしていない。

<p>主体的に 学習に取り 組む態度</p>	<p>⑧導入のミニゲーム</p>	<p>・導入のミニゲームを通じて、傾聴や身体表現などを自ら体験し、表現の難しさや伝わったときの喜びを理解しようとしている。</p>	<p>・導入のミニゲームを通じて、この教科書で学習する内容を捉えようとしている。</p>	<p>・導入のミニゲームに積極的に興味を持って取り組んでいない。</p>
--------------------------------	------------------	---	--	--------------------------------------

■「分かりやすく説明しよう」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①表現や言葉遣い (1)イ	・目的や場面、相手、手段に応じて、効果的な言葉を選択・調整することの重要性を十分に理解している。	・目的や場面、相手、手段に応じて、効果的な言葉を選択・調整することの重要性を理解している。	・目的や場面、相手、手段に応じて、効果的な言葉を選択・調整することの重要性を理解していない。
	②語彙 (1)ウ	・分かりやすい説明となるよう言葉を吟味し、豊富な語彙から選んでいる。	・分かりやすい説明となるよう言葉を選ぼうとしているが、平均的な語彙である。	・語彙が乏しく、説明が分かりにくい。同じ言葉を何度も繰り返している。
思考・判断・表現	③テーマ設定 話す・聞く(1)ア	・相手や目的に応じて、伝えたいことを明確にし、情報の組み合わせを工夫して、話すことを決めている。	・相手や目的に応じて、伝えたいことを明確にし、話すことを決めている。	・相手や目的に応じて伝えたいことを明確にしておらず、何について話しているのか分かりづらい。
	④構成や展開の工夫 話す・聞く(1)ウ	・聞き手に分かりやすい説明となるよう情報の取捨選択や重みづけ、伝える順序を十分に工夫して話している。	・聞き手を意識して、情報の取捨選択や重みづけ、伝える順序を工夫して話している。	・情報の取捨選択や重みづけ、伝える順序を考慮せず思いのまま話している。
	⑤資料や機器 話す・聞く(1)エ	・場の状況に応じて、効果的な道具や手段を選んで説明している。	・場の状況に応じた道具や手段を選んで説明している。	・説明するにあたり、場の状況に応じた道具や手段を選んでいない。
	⑥推敲 書く(1)カ	・読み手に対して効果的に伝わるように書かれているか、多角的な視点から表現の仕方を吟味している。読み手の視点に立って文章を見直し、全体を整えている。	・読み手に対して効果的に伝わるように書かれているか表現の仕方を吟味している。読み手の視点に立って文章を見直し、整えている。	・表現の仕方を吟味する観点が曖昧である。読み手を意識した文章の見直しをしていない。
学習に主体的に取り組む態度	⑦説明	・相手にとって分かりやすく説明するために必要なことを積極的に学び、説明の仕方を改善しようとしている。	・相手に分かりやすく説明することに意欲を持ち、実践しようとしている。	・相手に分かりやすく説明しようとする意欲が低く、活動への取り組みが消極的である。

■「スキルアップ 接続の言葉」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①表現の働き (1)ア	・情報と情報はさまざまな関係で結び付けられ、その接続に用いられる言葉が重要な働きをすることを十分理解している。	・情報と情報はさまざまな関係で結び付けられ、その接続に用いられる言葉が重要な働きをすることを理解している。	・情報と情報の関係性や、接続の言葉の働きの理解が不足している。
	②構成や展開の仕方 (1)エ	・書いたり話したりする際の、構成や展開の仕方や接続の言葉の活用についての理解を十分深めている。	・書いたり話したりする際の、構成や展開の仕方や、接続の言葉の活用について理解している。	・書いたり話したりする際の、構成や展開の仕方や接続の言葉の活用についての理解が不足している。
思考・判断・表現	③根拠と構成 話す・聞く(1)イ	・接続の言葉の活用を通して、自分の主張がよりよく伝わるように話の構成や展開を十分工夫している。	・接続の言葉を活用し、自分の主張がよりよく伝わるように話の構成や展開を工夫している。	・自分の主張がよりよく伝わるようにするための構成や展開の工夫が不足しており、接続の言葉を適切に活用していない。
	④根拠と構成 書く(1)イ	・接続の言葉の活用を通して、自分の主張がよりよく伝わるように文章の構成や展開を十分工夫している。	・接続の言葉を活用し、自分の主張がよりよく伝わるように文章の構成や展開を工夫している。	・自分の主張がよりよく伝わるようにするための構成や展開の工夫が不足しており、接続の言葉を適切に活用していない。
	⑤考えの形成 書く(1)エ	・接続の言葉の積極的な活用を通して、自分の考えを明確にするための工夫を十分にしている。	・接続の言葉の活用を通して、自分の考えを明確にするための工夫をしている。	・接続の言葉を活用しておらず、自分の考えを明確にするための工夫が不足している。
学習に主体的に取り組む態度	⑥活用	・自分の考えを表現したり人の話を聞いて評価したりする際に、接続の言葉の機能を意識して、それを積極的に活用しようとしている。	・自分の考えを表現したり人の話を聞いて評価したりする際に、接続の言葉の機能を意識して、それを活用しようとしている。	・接続の言葉の機能を理解しようとしておらず、自分の考えを表現したり人の話を聞いて評価したりする際にも活用しようとしていない。

■「スキルアップ SNSでのトラブル回避のために」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①表現や言葉遣い (1)イ	・話し言葉と書き言葉の特徴や役割を十分理解し、目的に応じて適切な表現や言葉遣いを柔軟に使い分けている。	・話し言葉と書き言葉の特徴や役割を理解し、目的に応じて適切な表現や言葉遣いを使い分けている。	・話し言葉と書き言葉の特徴や役割を理解しておらず、目的に応じて適切な表現や言葉遣いを使い分けていない。
	②語彙 (1)ウ	・SNSでのトラブル回避のために言葉を楽しみ、豊富な語彙から選んでいる。	・SNSでのトラブル回避のために言葉を選ぼうとしているが、平均的な語彙である。	・語彙が乏しく、誤解されやすい言葉選びをすることがある。
思考・判断・表現	③表現の工夫 書く(1)オ	・SNSでの分かりやすい表現とはどのようなものか考え、トラブルを生まない表現の仕方を十分工夫している。	・SNSでの分かりやすい表現とはどのようなものか考え、トラブルを生まない表現の仕方を工夫している。	・SNSでの分かりやすい表現について理解しておらず、トラブルを生まない表現の仕方についても工夫が不十分である。
	④推敲 書く(1)カ	・教材文を踏まえ、自分の思いや考えが誤解なく伝わる文章であるかどうかを見直すことの重要性を十分に理解し、実行している。	・教材文を踏まえ、自分の思いや考えが誤解なく伝わる文章であるかどうかを見直すことの重要性を理解している。	・教材文の理解が不十分で、自分の思いや考えが誤解なく伝わる文章であるかどうかを見直すことの重要性を理解していない。
学習に主体的に取り組む態度	⑤日常のSNS	・SNSでの誤解を招きやすい表現について進んで考えようとし、トラブルを回避するため、ふだんの生活でも適切な文章を書こうとしている。	・SNSでの誤解を招きやすい表現について考えようとし、トラブルを回避するため、ふだんの生活でも文章の書き方に気をつけようとしている。	・SNSでの誤解を招きやすい表現について関心を持っておらず、ふだんの生活でも文章の書き方に気をつけようとはしていない。

■「身体で表現しよう」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①言葉の働き (1)ア	・即興でせりふを発し演じることを通じて、発した言葉によって相手が異なる動きをすることを理解して意識的に使うことができている。	・発した言葉によって相手が異なる動きをすることを理解している。	・自分がどんなせりふを発しても相手の反応は変わらないと考えている。
	②語彙 (1)ウ	・即興でせりふを発し演じる際に、より伝わりやすい言葉を吟味し、豊富な語彙から選んでいる。	・伝わりやすい言葉を選ぼうとしているが、平均的な語彙である。	・語彙が乏しく、同じ言葉を何度も繰り返している。
思考・判断・表現	③相手の反応に応じた工夫 話す・聞く(1)エ	・相手の反応に応じて言葉を選んで演じるなど、状況に応じた表現の工夫をしている。	・状況に応じた表現の工夫をしようとしているが、相手の反応に応じた言葉を選ぶなどは改善の余地がある。	・相手の反応を見ておらず、相手の受け止め方を捉えようとしていない。
	④考えの形成 話す・聞く(1)カ	・他の人が演じるのを見たり、また自分が演じたりするなかで、身体表現がさまざまな情報を伝えることを理解し活用している。	・身体表現がさまざまな情報を伝えることを理解しているが、十分な活用までには至っていない。	・身体表現によって伝えられる情報について、理解できていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑤発表	・即興で演じる活動を通じて、身体が表現することを意識し、スピーチや発表などの際に効果的に伝えられるよう、表現の仕方を改善しようとしている。	・身体が表現することを意識し、表現を工夫しようとしている。また、スピーチや発表などの際に、漠然とだが生かそうとしている。	・身体が表現することを意識しておらず、スピーチや発表などの際にも身体による表現の仕方を工夫しようとしていない。

■ 「『問い』を考えよう」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①言葉の働き (1)ア	・相手の立場や考えを尊重しながらインタビューを行い、記事にまとめる活動を通して、言葉には自己と他者の相互理解を深める働きがあることを十分に理解している。	・相手の立場や考えを尊重しながらインタビューを行い、記事にまとめる活動を通して、言葉には自己と他者の相互理解を深める働きがあることを理解している。	・自己と他者の相互理解を深めるという言葉の働きへの理解が不足している。不足したままに、インタビューを行い、記事にまとめている。
	②表現や言葉遣い (1)イ	・インタビューやインタビュー記事の執筆において、話し言葉と書き言葉の特徴や役割を十分理解し、目的に応じた適切な表現や言葉遣いを効果的に使い分けている。	・インタビューやインタビュー記事の執筆において、話し言葉と書き言葉の特徴や役割を理解し、目的に応じた表現や言葉遣いを使い分けている。	・インタビューやインタビュー記事の執筆において、話し言葉と書き言葉の特徴や役割を理解しておらず、目的に応じた表現や言葉遣いを使い分けていない。
思考・判断・表現	③テーマ設定 話す・聞く(1)ア	・自分の関心や実社会の問題を十分に検討しながらテーマや取材相手の候補を決め、事前に取材の場を想定しながら必要な情報を十分に収集、整理しつつ企画を練っている。	・自分の関心や実社会の問題を検討しながらテーマや取材相手の候補を決め、事前に取材の場を想定しながら情報を収集、整理しつつ企画を練っている。	・自分の関心や実社会の問題を十分に検討することなくテーマや取材相手を決め、事前の情報収集が不十分なままに企画を進めている。
	④相手の反応に応じた工夫 話す・聞く(1)エ	・相手の応答、表情、態度などから相手の立場や心理を的確に捉え、場の状況に応じてあいづちなどの適切なリアクションを示したり効果的な質問を臨機応変に投げかけたりするなど、相手の思考を促す表現を十分に工夫している。	・相手の応答、表情、態度などから相手の立場や心理を捉え、場の状況に応じてあいづちなどのリアクションを示したり効果的な質問を投げかけたりするなど、相手の思考を促す表現を工夫している。	・相手の応答、表情、態度などから相手の立場や心理を捉えることができず、あいづちなどのリアクションや効果的な質問の投げかけなど、相手の思考を促す表現の工夫が見られない。
	⑤聞く態度・共感 話す・聞く(1)カ	・視点を明確にして聞き、言葉や態度で共感を積極的に示したり、質問の質や形式を適切に選択したりしながら、相手の思いや考えを十分に引き出し、よい雰囲気	・視点を明確にして聞き、言葉や態度で共感を示したり、質問の質や形式を選択したりしながら、相手の思いや考えを引き出し、よい雰	・インタビューにおいて、視点を明確にして聞くことや、言葉や態度で共感を示すこと、質問の質や形式を選択することをしておらず、

		の中で自他の思考を広げ深めるインタビューを行っている。	困気の中で自他の思考を広げ深めるインタビューを行っている。	自他の思考を広げ深めることになっていない。
	⑥構成や展開の工夫 書く(1)ウ	・読み手の理解を助け共感が得られるように、基本的な情報をまとめたり、質疑応答を再構成したりするなどして、記事の構成や展開を適切かつ十分に工夫している。	・読み手の理解を助け共感が得られるように、基本的な情報をまとめたり、質疑応答を再構成したりするなどして、記事の構成や展開を工夫している。	・読み手の理解や共感を得ようとする意識に欠け、記事の構成や展開に工夫が見られない。
	⑦表現の工夫 書く(1)オ	・インタビューの目的やテーマを明確にし、取材で得た情報、思いや考え、インタビューの様子、臨場感などを的確に印象深く読み手に伝えるために、描写や説明を十分に工夫して書いている。	・インタビューの目的やテーマを踏まえ、取材で得た情報、思いや考え、インタビューの様子、臨場感などを的確に印象深く読み手に伝えるために、描写や説明を工夫して書いている。	・インタビューの目的やテーマとのつながりが見られず、取材で得た情報、思いや考え、インタビューの様子、臨場感などを的確に印象深く読み手に伝えるための描写や説明の工夫も不足している。
主体的に 学習に取り 組む態度	⑧インタビュー	・コミュニケーションや思考において「問う力」が重要であることを十分に理解し、インタビューの企画、準備、実施、インタビュー記事の執筆活動に積極的に臨もうとしている。	・コミュニケーションや思考において「問う力」が重要であることを理解し、インタビューの企画、準備、実施、インタビュー記事の執筆活動に臨もうとしている。	・コミュニケーションや思考における「問う力」の重要性を意識しておらず、インタビューの企画、準備、実施、インタビュー記事の執筆活動にも消極的・受け身的な態度を示している。

■「スキルアップ 電話のかけ方・メールの書き方」ループリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①表現や言葉遣い □(1)イ	・目的や場面、相手、手段に応じて、効果的な言葉を選択・調整することの重要性を十分に理解している。	・目的や場面、相手、手段に応じて、効果的な言葉を選択・調整することの重要性を理解している。	・目的や場面、相手、手段に応じて、効果的な言葉を選択・調整することの重要性を理解していない。
	②実用的な文章 □(1)エ	・実務的な連絡のためのメールの特徴、構成や展開の仕方などを理解し、十分に使いこなせている。	・実務的な連絡のためのメールの特徴、構成や展開の仕方などを理解している。	・実務的な連絡のためのメールの特徴、構成や展開の仕方などを理解していない。
思考・判断・表現	③構成や展開の工夫 □話す・聞く(1)ウ	・正しく分かりやすく用件を伝えられるよう、話の構成や展開を十分に工夫している。	・正しく分かりやすく用件を伝えられるよう、話の構成や展開を工夫している。	・正しく分かりやすく用件を伝えるための話の構成や展開を工夫せず、思いつくまま話している。
	④相手の反応に応じた工夫 □話す・聞く(1)エ	・電話の相手のうなずきや応答などから、相手の受け止め方や理解の状況を捉え、共感が得られるよう表現を工夫している。	・電話の相手の反応を感じ取りながら対応し、共感を得るための表現を工夫している。	・電話の相手の反応に注意を向けておらず、共感を得るための工夫をしていない。
	⑤聞く態度・共感 □話す・聞く(1)カ	・電話の相手に対して共感を示しながら聞いたり、確認すべき点を詳しく尋ねたりして、積極的に相手の話を引き出している。	・電話の相手に対して共感を示しながら聞き、分からないことや知りたいことは質問している。	・電話の相手に対して共感を示しながら聞いておらず、相手の話を引き出す工夫をしていない。
	⑥テーマ設定 □書く(1)ア	・目的に応じて書く事柄を決め、伝える情報の組み合わせなどを十分に工夫し、伝えたいことを明確にしている。	・目的に応じて書く事柄を決め、伝える情報の組み合わせなどを工夫している。	・必要な事柄を書いていなかったり、不要な内容が多かったりする。伝える情報の組み合わせなどに工夫が見られない。
	⑦構成や展開の工夫 □書く(1)ウ	・読み手の共感が得られるように、構成や展開を十分に工夫して書いている。	・読み手を意識して、構成や展開を工夫して書いている。	・構成や展開の工夫が見られず、読み手を意識した書き方になっていない。
	⑧表現の工夫 □書く(1)オ	・自分の思いが読み手にも伝わるように、描写や説明を十分に工夫して書いている。	・自分の思いが読み手にも伝わるように、描写や説明を工夫して書いている。	・自分の思いが読み手に伝わりやすくなるような描写や説明の工夫が不足している。

<p>主体的に 学習に取り 組む態度</p>	<p>⑨電話・メール</p>	<p>・インタビュー依頼を電話やメールで行う活動を通して、実務的な連絡に必要なスキルを積極的に身につけ、実践しようとしている。</p>	<p>・インタビュー依頼を電話やメールで行う活動を通して、実務的な連絡に必要なスキルを身につけようとしている。</p>	<p>・インタビュー依頼を電話やメールで行う活動に主体的に取り組まず、実務的な連絡に必要なスキルを身につけようとしていない。</p>
--------------------------------	----------------	---	---	--

■「スキルアップ 手紙の書き方」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①表現や言葉遣い □(1)イ	・目的や場面、相手、手段に応じて、効果的な言葉を選択・調整することの重要性を十分に理解している。	・目的や場面、相手、手段に応じて、効果的な言葉を選択・調整することの重要性を理解している。	・目的や場面、相手、手段に応じて、効果的な言葉を選択・調整することの重要性を理解していない。
	②実用的な文章 □(1)エ	・実務的な連絡のための手紙の特徴、構成や展開の仕方などを十分に理解し、使いこなしている。	・実務的な連絡のための手紙の特徴、構成や展開の仕方などを理解している。	・実務的な連絡のための手紙の特徴、構成や展開の仕方などを理解していない。
思考・判断・表現	③テーマ設定 □書く(1)ア	・インタビューの依頼という目的に合った話題を選び、伝える情報の組み合わせなどを十分に工夫し、伝えたいことを明確にしている。	・インタビューの依頼という目的に合った話題を選び、伝える情報の組み合わせなどを工夫している。	・インタビューの依頼という目的に合った話題を選べておらず、伝える情報の組み合わせなども工夫が見られない。
	④構成や展開の工夫 □書く(1)ウ	・読み手の共感が得られるように、構成や展開を十分に工夫して書いている。	・読み手を意識して構成や展開を工夫して書いている。	・読み手を意識した構成や展開の工夫が見られない。
	⑤表現の工夫 □書く(1)オ	・自分の思いが読み手にも伝わるように、描写や説明を十分に工夫して書いている。	・自分の思いが読み手にも伝わるように、描写や説明を工夫して書いている。	・自分の思いが読み手に伝わりやすくなるような描写や説明の工夫が不足している。
学習に取り組む態度 主体的に	⑥手紙	・インタビューを依頼する手紙を書く活動を通して、実務的な連絡に必要なスキルを積極的に身につけ、実践しようとしている。	・インタビューを依頼する手紙を書く活動を通して、実務的な連絡に必要なスキルを身につけようとしている。	・インタビューを依頼する手紙を書く活動に主体的に取り組んでおらず、実務的な連絡に必要なスキルを身につけようとしていない。

■「スキルアップ 『問い』の活用」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①表現や言葉遣い (1)イ	・話し言葉と書き言葉の特徴や役割を十分理解し、目的に応じて適切な表現や言葉遣いを適切に使い分けている。	・話し言葉と書き言葉の特徴や役割を理解し、目的に応じて適切な表現や言葉遣いを使い分けている。	・話し言葉と書き言葉の特徴や役割を理解しておらず、目的に応じて適切な表現や言葉遣いを使い分けていない。
	②語彙 (1)ウ	・豊富な語彙を有し、問いに最も適した言葉を吟味し、慎重に選んでいる。	・特に豊富な語彙を有するわけではないが、問いに適した言葉を選んでいる。	・語彙が乏しく、問いに適した言葉がうまく出てこない。
思考・判断・表現	③根拠と構成 話す・聞く(1)イ	・疑問点を明確にしたり思考を深めたりするために、論理や文脈を意識して適切な問いを立てている。	・疑問点を明確にしたり思考を深めたりするために、論理や文脈を意識して問いを立てている。	・問いを立ててはいるが、疑問点を明確にしたり思考を深めたりするための問いになっていない。
	④資料を用いた表現の工夫 話す・聞く(1)エ	・状況に応じて問題点や思考過程を視覚化した図表を効果的に用いるなど、表現を十分に工夫している。	・問題点や思考過程を視覚化した図表を用いるなど、表現を工夫している。	・問題点や思考過程を視覚化した図表を用いるなどの表現の工夫が見られない。
	⑤考えの形成・記述 書く(1)エ	・的確な問いを用いて自分の考えを十分に明確にしたり深めたりしつつ、記述を進めている。	・問いを用いて自分の考えを明確にしたり深めたりしつつ、記述を進めている。	・問いを用いて自分の考えを明確にしたり深めたりすることへの意識と理解が不足したままに記述を進めている。
	⑥推敲 書く(1)カ	・自分の思いや主張の表現、自分の行動の振り返り、問題の掘り下げと評価などが十分にできているかを丁寧に検証し、自分の文章の特長や課題を捉え直している。	・自分の思いや主張の表現、自分の行動の振り返り、問題の掘り下げと評価などができているかを検証し、自分の文章の特長や課題を捉え直している。	・自分の思いや主張の表現、自分の行動の振り返り、問題の掘り下げと評価などができているかを検証する必要性および方法を理解していない。
学習に主体的に取り組む態度	⑦「問い」の活用	・効果的な問いを立てて思考や表現を深めることの重要性を十分に理解し、積極的に問いを活用しようとしている。	・効果的な問いを立てて思考や表現を深めることの重要性を理解し、問いを活用しようとしている。	・思考や表現における問いの重要性を理解しようとしたり、問いを活用しようとしたりしていない。

■ 『『自分』を表現しよう』ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①表現や言葉遣い (1)イ	・話し言葉と書き言葉の特徴や役割を理解し、目的に応じた適切な表現や言葉遣いを用いている。	・文章に少々話し言葉が交じっているなど修正点はあるが、目的に応じた表現や言葉遣いは理解している。	・私的な日常語としての話し言葉や略語を多用するなど、目的に応じた表現を使えていない。
	②語彙 (1)ウ	・自分を表現するにあたり、より伝わりやすい言葉を吟味し、豊富な語彙の中から選んでいる。	・自分を表現するにあたり、伝わりやすい言葉を選ぼうとしているが、平均的な語彙である。	・語彙が乏しく、幼い印象を与える言葉を使っている。同じ言葉を何度も繰り返している。
	③構成や展開の仕方 (1)エ	・自分を知ってもらい好感を持ってもらうための構成や展開の仕方を十分に理解し、活用している。	・自分を知ってもらい好感を持ってもらうための構成や展開の仕方を理解している。	・自分を知ってもらい好感を持ってもらうための構成や展開の仕方を理解していない。
思考・判断・表現	④テーマ設定 話す・聞く(1)ア	・面接の目的を十分に理解し、社会の事象や個人的な体験から、効果的な話題を選んで話している。	・面接の目的を理解し、社会の事象や個人的な体験から、適切な話題を選んで話している。	・面接の目的に合わない話題や、質問に関係のない内容を話している。
	⑤根拠と構成 話す・聞く(1)イ	・主張したいことが伝わるよう、説得力のある根拠を提示し、話の構成や展開を十分に工夫している。	・主張したいことについて根拠を示し、話の構成や展開を整えている。	・根拠を示しておらず、説得力に欠ける。構成を考えずに話している。
	⑥具体例 話す・聞く(1)ウ	・思いや考えが十分に伝わるよう、具体例を効果的に示しながら話している。	・思いや考えを伝えるために、具体例を挙げて話している。	・具体例を挙げておらず、話が漠然としている。一般論にとどまっている。
	⑦相手の反応に応じた工夫 話す・聞く(1)エ	・相手のうなずきや応答、表情などから、相手の受け止め方や理解の状況を捉え、共感が得られるよう表現を工夫している。	・相手の反応を見ながら応答し、相手に伝わるように表現を工夫している。	・相手の反応に注意を向けておらず、相手を意識した表現の工夫が見られない。
	⑧話者への評価 話す・聞く(1)オ	・自分ならどう話すかを考えながら聞き、話者の話を、内容や構成、論理の展開、表現の仕方などの点から適切に評価している。	・自分にひきつけて話を聞き、内容や話し方について評価している。	・自分にひきつけて話を聞いておらず、話者を評価する観点が曖昧である。

	⑨テーマ設定 書く(1)ア	・志望理由書の目的を十分に理解し、社会の事象や個人的な体験から、効果的な内容を選んで書いている。	・志望理由書の目的を理解し、社会の事象や個人的な体験から、適切な内容を選んで書いている。	・志望理由書の項目に合わないことを書いている。主張したいことが不明瞭である。
	⑩根拠と構成 書く(1)イ	・主張したいことが伝わるよう、説得力のある根拠を提示し、文章の構成や展開を十分に工夫している。	・主張したいことについて根拠を示し、文章の構成や展開を整えている。	・根拠が示されておらず、説得力に欠ける。構成が整っておらず文章が読みにくい。
	⑪具体例 書く(1)ウ	・読み手の共感が得られるよう、具体的なエピソードを盛り込み、リアリティのある記述になっている。	・読み手の共感が得られるよう、具体的なエピソードを盛り込んで書いている。	・具体的な記述に乏しく、リアリティがない。抽象論・一般論にとどまっている。
	⑫考えの形成・記述 書く(1)エ	・自分のアピールポイントを明確にし、的確な言葉で述べるとともに、根拠を正確に分かりやすく説明している。	・自分のアピールポイントを明確にし、相手に伝わるように分かりやすく説明している。	・自分のアピールポイントが明確になっておらず、言葉での説明が不足している。
	⑬推敲 書く(1)カ	・読み手が分かりにくく感じる箇所はないか、誤字はないかを確認し、文章全体を整えている。	・文章を読み返し、誤字・脱字や読みにくい箇所に気づいて直している。	・推敲が不十分で、誤字・脱字が多い。段落分けがないなど、形式面でも整っていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑭発表・文章	・自分を表現する活動に積極的に取り組み、相手に共感をもって聞いたり読んだりしてもらうために必要なことを理解し、表現を改善しようとしている。	・自分を表現する活動を通じて、相手に共感をもってもらえるような表現の仕方を進んで身につけようとしている。	・自分を表現する活動において、相手に共感をもってもらいたいという意欲に乏しく、表現を改善しようとしていない。

■「論理的な文章を書こう」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①表現や言葉遣い (1)イ	・話し言葉と書き言葉の特徴や役割を十分理解し、目的に応じた適切な表現や言葉遣いを用いている。	・少々話し言葉が混じっているところもあるが、目的に応じた表現や言葉遣いをおおむね用いている。	・話し言葉や略語を多用するなど、目的に適さない表現や言葉遣いを用いている。
	②語彙 (1)ウ	・論理的な文章を書くためにより適切な言葉を吟味し、豊富な語彙から選んでいる。	・平均的な語彙だが、論理的な文章を書くために言葉を選んでいる。	・語彙が乏しく、論理的な文章として整っていない。同じ言葉を何度も繰り返している。
	③構成や展開の仕方 (1)エ	・論理的な文章の特徴、構成や展開の仕方を十分理解している。	・論理的な文章の特徴、構成や展開の仕方を理解している。	・論理的な文章の特徴、構成や展開の仕方を理解していない。
思考・判断・表現	④テーマ設定 書く(1)ア	・設問の意図を適切に理解し、社会の事象や個人的な体験と関連づけて書く内容を決めている。主題を絞り込んでいる。	・設問の意図をある程度理解し、社会の事象や個人的な体験をおおむね踏まえて書く内容を決めている。	・設問の意図から外れたことを答えている。あるいは、何を言いたいのがあやふやで不明瞭である。複数の主題を盛り込もうとして途中で話題が変わってしまうなど、まとまりがない。
	⑤根拠・反論 書く(1)イ	・読み手の同意が得られるよう、適切な根拠を提示し、反論などを想定して論理の展開を考えるなど、構成や展開を十分工夫して書いている。	・読み手の同意が得られるよう、根拠を提示し、反論なども意識しながら、構成や展開を工夫して書いている。	・根拠が示されておらず、反論を想定した展開にもなっていないため、説得力に乏しい。
	⑥具体例 書く(1)ウ	・読み手の共感が得られるよう、主張の裏付けとして適切な具体例を効果的に提示し、十分リアリティのある記述になっている。具体例を適切に分析・考察している。	・読み手の共感が得られるよう、主張と関係づけながら具体例を提示している。具体例を分析・考察している。	・誰にでも書けるような抽象論・一般論にとどまっていて、具体的な記述が乏しい。リアリティがない。または具体例に始終して分析・考察がない。

	⑦考えの形成・記述 書く(1)エ	<ul style="list-style-type: none"> 主張する内容を明確にし、的確な言葉で述べるとともに、根拠を正確に分かりやすく論じている。主張に一貫性がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 主張する内容を定めて、根拠を挙げて論じている。 	<ul style="list-style-type: none"> 主張する内容が不明確で、言葉で十分に表現できておらず、根拠の説明も不足している。または主張がいくつも盛り込まれていて、中心となる考えが分からなくなっている。
	⑧推敲 書く(1)カ	<ul style="list-style-type: none"> 読み手が分かりにくく感じる箇所はないか、誤字はないかを確認し、文章全体を整えている。原稿用紙の使い方が適切である。 	<ul style="list-style-type: none"> 誤字・脱字や読みにくい箇所があるが、数か所にとどまっている。原稿用紙の使い方の基本は押さえている。 	<ul style="list-style-type: none"> 誤字・脱字が多い、段落分けがないなど、読み手への配慮が不足している。原稿用紙の使い方に誤りが多い。
主体的に 学習に取り組む 態度	⑨小論文	<ul style="list-style-type: none"> 小論文を書く活動を通じて、設問に応じて主張を組み立て、根拠を明確にしながら論じることを十分理解し、自らの文章を改善しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 小論文を書く活動を通じて、根拠を明確にしながら論じることを理解し、自らの文章を改善しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 小論文を書く活動に消極的で、根拠を明確にしながら論じることを理解したり、自らの文章を改善しようとしたりしていない。

■「スキルアップ 文章修正ワーク」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①言葉の働き (1)ア	・言葉には、自己と他者の相互理解を深める働きがあることを十分理解している。	・言葉には、自己と他者の相互理解を深める働きがあることを理解している。	・言葉には、自己と他者の相互理解を深める働きがあることを理解していない。
	②表現や言葉遣い (1)イ	・書き言葉の特徴や役割を十分理解し、目的に応じた適切な表現や言葉遣いを、適切に使い分けしている。	・書き言葉の特徴や役割を理解し、目的に応じた適切な表現や言葉遣いをおおむね使い分けしている。	・書き言葉の特徴や役割を理解しておらず、目的に応じた適切な表現や言葉遣いについて理解しきれていない。
思考・判断・表現	③表現の工夫 書く(1)エ	・文体や係り受けを整えたり、より適切な表現を用いたりして、読み手に正確に伝わる文章を書いている。	・文体をそろえたり、表現を工夫したりして、読みやすい文章を書いている。	・文体をそろえたり表現を工夫したりしておらず、文章が読み取りにくい。
	④推敲 書く(1)カ	・読み手が分かりにくく感じる箇所はないか、誤字はないかを確認し、文章全体を見直して整えている。	・文章の不適切な点に気づいて直している。誤字・脱字や読みにくい箇所は、数か所にとどまっている。	・書いた文章を見直しておらず、誤字・脱字が多い。あるいは不適切な表現に気づいていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑤文章	・文章の間違いを積極的に見つけて修正しており、伝わる文章にするためのコツを理解し、ふだん文章を書く際にも生かそうとしている。	・文章の間違いを見つけて修正しようとしており、伝わる文章にするためのコツを理解して、より良い文章に直そうとしている。	・文章の間違いを見つけようとしておらず、伝わる文章にするためのコツを自分の文章に生かそうとしていない。

■「スキルアップ パラグラフ・ライティング」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①表現や言葉遣い (1)イ	・文章全体の論の流れを把握しやすいように、パラグラフの一文目をそのパラグラフの要約文とする意味を理解し、十分使いこなしている。	・文章全体の論の流れを把握しやすいように、パラグラフの一文目をそのパラグラフの要約文とする意味を理解している。	・文章全体の論の流れを把握しやすいように、パラグラフの一文目をそのパラグラフの要約文とする意味を理解していない。
	②実用的な文章 (1)エ	・レポートや論文、ビジネス文書などの特性を理解し、それに合ったパラグラフ・ライティングの形式を理解し、十分使いこなしている。	・レポートや論文、ビジネス文書などの特性と、パラグラフ・ライティングの形式を理解している。	・レポートや論文、ビジネス文書などの特性を理解しておらず、パラグラフ・ライティングの形式も分かっていない。
思考・判断・表現	③根拠と構成 書く(1)イ	・パラグラフ・ライティングを活用して、自分の主張の合理性が伝わるよう、適切な根拠を掲げ、文章の構成や展開を十分工夫している。	・パラグラフ・ライティングを活用して、主張を支える根拠を掲げ、文章の構成や展開を工夫している。	・パラグラフ・ライティングを理解しておらず、文章の構成や展開が整っていない。
	④表現の工夫 書く(1)エ	・パラグラフ・ライティングを活用して、要約文と補足説明文を意識的に書き分けるなど、説明の仕方を十分工夫している。	・パラグラフ・ライティングを活用して、要点を先に述べるなど、説明の仕方を工夫している。	・パラグラフ・ライティングを理解しておらず、説明していることの要点をつかみにくい。
主体的に学習に取り組む態度	⑤論理的な文章	・論理的な文章を書く方法としてパラグラフ・ライティングを積極的に活用しようとしている。	・論理的な文章を書く方法としてのパラグラフ・ライティングを理解し、活用しようとしている。	・論理的な文章を書くことへの意欲が低く、パラグラフ・ライティングの方法を理解しようとしていない。

■「話し合う力をつけよう」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①言葉の働き (1)ア	・言葉には自己と他者の相互理解を深める働きがあることを十分理解している。	・言葉には自己と他者の相互理解を深める働きがあることを理解している。	・自己と他者の相互理解を深めるという言葉の働きへの理解が不足している。
	②表現や言葉遣い (1)イ	・話し言葉の特徴や役割を十分理解し、目的に応じた適切な表現や言葉遣いを効果的に使い分けている。	・話し言葉の特徴や役割を理解し、目的に応じた表現や言葉遣いを使い分けている。	・話し言葉の特徴や役割を理解しておらず、目的に応じた表現や言葉遣いを使い分けていない。
思考・判断・表現	③根拠と構成 話す・聞く(1)イ	・適切な根拠の提示による主張の補強や反論を想定した論理構成など、話の構成を十分に工夫している。	・適切な根拠の提示による主張の補強や反論を想定した論理構成など、話の構成を工夫している。	・自分の主張が伝わるよう根拠を提示したり反論を想定して論理展開したりするなどの工夫が見られない。
	④相手の反応に応じた工夫 話す・聞く(1)エ	・言葉や態度、表情などから、相手の受け止め方や理解の状況を的確に捉え、同意や共感を得るために表現を十分に工夫している。	・言葉や態度、表情などから、相手の受け止め方や理解の状況を捉え、同意や共感を得るために表現を工夫している。	・相手の反応や受け止め方に注意を向けておらず、同意や共感を得るための表現の工夫をしていない。
	⑤聞く態度・共感 話す・聞く(1)オ	・論点を明確にして自分の考えと比較しながら聞いたり、状況や話し手の立場や気持ちを踏まえながら共感的かつ公平に聞いたりしている。	・論点を意識して自分の考えと比較しながら聞いたり、状況や話し手の立場や気持ちを踏まえながら共感的に聞いたりしている。	・論点を意識して自分の考えと比較しながら聞くことをしておらず、共感的に聞くための、状況や話し手の立場や気持ちへの理解・配慮に欠けている。
	⑥話し合い 話す・聞く(1)キ	・意見や感想を互いに出し合い、考えを広げたり深めたりしながら、よりよい問題解決や結論に至るような進行や展開のために、積極的で効果的な発言や態度の工夫をしている。	・意見や感想を互いに出し合い、考えを広げたり深めたりしながら、よりよい問題解決や結論に至るような進行や展開のために、発言を工夫している。	・話し合いへの参加が消極的で、話し合いの充実や活性化を助けるような発言や態度が見られない。
学習に取り組む態度 主体的に	⑦話し合い	・ファシリテーションの意義や技法を十分理解し、話し合いの中で積極的に実践しようとしている。	・ファシリテーションの意義や技法を理解し、話し合いの中で実践しようとしている。	・ファシリテーションを学ぶことへの関心が低く、話し合いに主体的に参加しようとしていない。

■「表現と読書活動」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①表現や言葉遣い □(1)イ	・話し言葉と書き言葉の特徴や役割を理解し、目的や場面、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを用いている。	・話し言葉と書き言葉の特徴や役割は理解しているが、目的や場面、手段に応じた表現や言葉遣いにやや不適切なところがある。	・話し言葉・書き言葉の特徴を理解しておらず、目的や場面に応じた言葉の使い分けをしていない。
	②語彙 □(1)ウ	・本を紹介する際に内容や魅力がより伝わりやすい言葉を吟味し、豊富な語彙から選んでいる。	・本を紹介する際に内容や魅力が伝わりやすい言葉を選ぼうとしているが、平均的な語彙である。	・語彙が乏しく、紹介する本の内容や魅力が十分に伝わらない。同じ言葉を何度も繰り返している。
	③読書 □(2)ア	・自分の思いや考えを伝える際の言語表現を豊かにする読書の意義と効用について十分理解している。	・自分の思いや考えを伝える際の言語表現を豊かにする読書の意義と効用について理解している。	・読書を通じて言語表現を豊かにしておらず、読書の意義と効用についての理解も乏しい。
思考・判断・表現	④テーマ設定 □話す・聞く(1)ア	・場面や目的を十分考慮して、紹介する本を選び、話す内容を決めている。	・場面や目的を意識して、紹介する本を選び、話す内容を決めている。	・紹介したい本を選んでいるが、場面や目的に照らしてふさわしくない。または、話している内容が適切でない。
	⑤構成や展開の工夫 □話す・聞く(1)ウ	・ブックトークやビブリオバトルの発表において、本の内容や魅力が聞き手に十分伝わるよう、話の構成や展開を工夫している。	・本の内容や魅力が伝わるように、話の構成や展開を工夫している。	・話の構成や展開が工夫されておらず、本の内容や魅力が伝わらない。
	⑥資料や機器 □話す・聞く(1)エ	・本を紹介する際に、聞き手の興味をひきつけるような資料を工夫し、効果的に示しながら話している。	・本を紹介する際に、聞き手の興味をひくような資料を示しながら話している。	・本を紹介する際に、適切な資料を用意していない。または、話すときに資料を有効に使っていない。
	⑦聞く態度・共感 □話す・聞く(1)カ	・話者に共感を示しながら聞いたり、興味を持った点を詳しく尋ねて自分の考えを深めたりしている。	・話者に共感を示しながら聞いたり、分からなかったことを質問して理解を深めたりしている。	・話者のほうを見ていない、反応を示さないなど、話をよく聞いていない。また、話の内容を理解していない。
	⑧話し合い □話す・聞く(1)キ	・話し合う際に、意見や感想をメンバーが出し合い、必要に応じて結論に導けるよ	・話し合いで積極的に自分の意見を出し、進行や展開を気にしている。	・話し合いへの参加が消極的で、進行などについても協力的でない。

		う、進行や展開を助ける工夫をしている。		
	⑨テーマ設定 書く(1)ア	・場面や目的を十分考慮して、紹介する本を選び、書く内容を決めている。	・場面や目的を意識して、紹介する本を選び、書く内容を決めている。	・紹介したい本を選んでいるが、場面や目的に照らしてふさわしくない。または、書いている内容が適切でない。
	⑩構成や展開の工夫 書く(1)ウ	・ポスター、本の帯、ポップなどの制作において、本の内容や魅力が読み手に十分伝わるよう、文章の構成や展開を工夫している。	・本の内容や魅力が伝わるように、文章の構成や展開を工夫している。	・文章の構成や展開が工夫されておらず、本の内容や魅力が伝わらない。
	⑪表現の工夫 書く(1)オ	・紹介したい本について自分が魅力を感じているところを明確にし、それを的確に描写したり説明したりして、本の魅力が読み手に伝わるよう表現の仕方を工夫している。	・紹介したい本の内容について描写したり説明したりして、本の魅力が読み手に伝わるよう表現の仕方を工夫している。	・本を紹介する際に、本の内容について描写したり説明したりしておらず、どのような本なのか伝わらない。
主体的に 学習に取り組む 態度	⑫本の紹介	・本を紹介し合う活動に積極的に取り組み、他者との交流を通して内容への理解を深めたり、相手に伝わる表現を工夫したりしようとしている。	・本を紹介し合う活動を通じて内容への理解を深め、相手に伝わる表現の仕方を身につけようとしている。	・本を紹介し合う活動に消極的で、内容への理解を深めておらず、また相手に伝わるような表現の工夫が足りない。

■「スキルアップ 広告・PRの表現」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①語彙 (1)ウ	・対象となるモノ・コト・ヒトを多彩に表現するときの、語感を磨き語彙を豊かにすることの重要性と方法を十分理解している。	・対象となるモノ・コト・ヒトを多彩に表現するときの、語感を磨き語彙を豊かにすることの重要性と方法を理解している。	・対象となるモノ・コト・ヒトを表現するときの、語感を磨き語彙を豊かにする重要性と方法を理解していない。
	②表現の技法 (1)オ	・限られたスペースでインパクトを与えるための省略や反復などの表現の技法について、十分理解し、使いこなしている。	・限られたスペースでインパクトを与えるための省略や反復などの表現の技法について、理解し、適切に使っている。	・限られたスペースでインパクトを与えるための表現の技法についての理解が不足しており、ほとんど使っていない。
	③読書 (2)ア	・自分の思いや考えを伝える際の言語表現を豊かにするために、さまざまな広告・PRの実例を積極的に探して参考になっている。	・自分の思いや考えを伝える際の言語表現を豊かにするために、さまざまな広告・PRの実例を参考になっている。	・自分の思いや考えを伝える際の言語表現を豊かにするために、広告・PRの実例に学ぶことの意義や効用を理解していない。
思考・判断・表現	④テーマ設定 書く(1)ア	・題材を決め、対象の特性を見極めつつ、伝える情報の組み合わせなどを十分工夫し、伝えたいことを明確にしている。	・題材を決め、対象の特性を見極めつつ、伝える情報の組み合わせなどを工夫している。	・題材は決めているが、対象の特性の見極めが不十分で、伝える情報の組み合わせなどに工夫が見られない。
	⑤構成や展開の工夫 書く(1)ウ	・共感を得たり強い印象を残したりできるように、構成や展開などを十分に工夫して書いている。	・共感を得たり強い印象を残したりできるように、構成や展開などを工夫して書いている。	・共感を得たり強い印象を残したりしようとする意識が低く、構成や展開などに工夫が見られない。
	⑥表現の工夫 書く(1)オ	・対象の魅力や特徴が受け手に明確に伝わるように、的確な描写や説明を十分工夫して書いている。	・対象の魅力や特徴が受け手に伝わるように、描写や説明を工夫して書いている。	・対象の魅力や特徴が受け手に明確に伝わる表現にしようとする意識が低く、描写や説明の工夫が不足している。
学習に主体的に取り組む態度	⑦広告	・身の回りの広告に強い関心を持って、広告の分析や制作を積極的に行い、限られた条件のもとで最大限の効果をえられる表現を意欲的に探究しようとしている。	・身の回りの広告に関心を持って、広告の分析や制作を行い、限られた条件のもとで最大限の効果をえられる表現を作りだそうとしている。	・広告に関心を持っておらず、広告の分析や制作に積極的に取り組もうとしていない。広告に特徴的な表現を理解して自分の表現に役立てようとする意欲に欠けている。

■「情報活用力を身につけよう」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①言葉の働き (1)ア	・報告書には適切でも中学生向けの広報資料には向かないなど、言葉の選択が伝わりやすさに関わることを理解して意識的に用いている。	・言葉の選択が伝わりやすさに関わることを理解している。	・言葉の選択が伝わりやすさに関わることを理解していない。
	②表現や言葉遣い (1)イ	・相手や目的に応じた適切な表現や言葉遣いを十分理解し、使い分けている。	・相手や目的に応じて表現や言葉遣いを使い分けることを理解している。	・相手や目的に応じた適切な表現や言葉遣いがあることを理解していない。
思考・判断・表現	③話し合い 話す・聞く(1)キ	・話し合う際に、意見や感想をメンバーが出し合い、必要に応じて結論に導けるよう、進行や展開を助ける工夫をしている。	・話し合いで積極的に自分の意見を出し、進行や展開を気にしている。	・話し合いへの参加が消極的で、進行などについても協力的でない。
	④テーマ設定 書く(1)ア	・媒体や主な読者に合わせて適切なテーマを設定して、情報を十分に集めている。	・媒体や主な読者を意識してテーマを選び、必要な情報を集めている。	・適切なテーマがなかなか決まらない。また、情報の収集が不足している。
	⑤構成や展開の工夫 書く(1)ウ	・読み手の共感が得られるように、構成や展開を十分に工夫して書いている。	・読み手の共感が得られるように、構成や展開を工夫して書いている。	・構成や展開の工夫が見られず、読み手の共感が得られない。
	⑥表現の工夫 書く(1)オ	・読み手に確かなイメージを十分に喚起するよう、描写や説明を十分に工夫して書いている。	・思い描いたイメージが読み手に伝わるよう、描写や説明を工夫して書いている。	・描写や説明の工夫がなされておらず、狙ったように読み手にイメージを持たせられない。
	⑦推敲 書く(1)カ	・読み手が分かりにくく感じる箇所はないか、誤字はないかを確認し、文章全体を整えている。	・読み手の視点に立って文章を読み返し、誤字・脱字や読みにくい箇所に気づいて直している。	・誤字・脱字が多い。見出しや段落分けがないなど、読み手への配慮が不足している。
学習に取り組む態度 主体的に	⑧広報資料	・広報資料の目的を理解し、読み手に伝えたい情報を幅広く集めて吟味し、話し合いながら工夫を重ね、協力してよりよい広報資料を作ろうとしている。	・広報資料の目的を理解し、読み手に伝えたい情報を吟味し、話し合いながら協力してよりよい広報資料を作ろうとしている。	・広報資料を作る活動に消極的で、媒体や読者にふさわしい表現を工夫しようとしていない。話し合いや制作に協力的でない。

■「スキルアップ 報告書の書き方」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①表現や言葉遣い (1)イ	・目的や場面、相手、手段に応じて、効果的な言葉を選択・調整することの重要性を十分理解している。	・目的や場面、相手、手段に応じて、効果的な言葉を選択・調整することの重要性を理解している。	・目的や場面、相手、手段に応じて、効果的な言葉を選択・調整することの重要性を理解していない。
	②実用的な文章 (1)エ	・報告書の特徴や書式、構成や展開の仕方などを理解し、十分使いこなせている。	・報告書の特徴や書式、構成や展開の仕方などを理解している。	・報告書の特徴や書式、構成や展開の仕方などを理解していない。
思考・判断・表現	③根拠と構成 書く(1)イ	・報告書の読み手に配慮し、適切な根拠を効果的に用いて、文章の構成や展開を十分工夫している。	・報告書の読み手に配慮し、適切な根拠を効果的に用いて、文章の構成や展開を工夫している。	・報告書の読み手への配慮が欠けており、根拠を示しておらず、文章の構成や展開の工夫も十分ではない。
	④表現の工夫 書く(1)エ	・図やグラフを活用して視覚的に分かりやすくするなど、表現の仕方を十分工夫している。	・図やグラフを活用して視覚的に分かりやすくするなど、表現の仕方を工夫している。	・分かりやすく表現する工夫が十分ではない。
学習に主体的に取り組む態度	⑤報告書	・報告書を書く活動を通して、実務的な連絡に必要なことを十分理解し、積極的に実践しようとしている。	・報告書を書く活動を通して、実務的な連絡に必要なことを理解し、活用しようとしている。	・報告書を書く活動に主体的に取り組んでおらず、実務的な連絡に必要なことを理解しようとしていない。

■「説得力のある提案をしよう」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①言葉の働き □(1)ア	・言葉の選び方が聞き手の納得度に関わることを十分に理解している。	・言葉の選び方が聞き手の納得度に関わることを理解している。	・言葉の選び方が聞き手の納得度に関わることを理解していない。
	②表現や言葉遣い □(1)イ	・相手や目的に応じた適切な表現や言葉遣いを十分に理解し、使い分けている。	・相手や目的に応じた表現や言葉遣いがあることを理解し、使い分けている。	・相手や目的に応じた表現や言葉遣いがあることを理解していない。
思考・判断・表現	③テーマ設定 □話す・聞く(1)ア	・提案する目的や発表する場に応じて、情報を十分に収集、整理して、提案内容を検討している。	・提案する目的や発表する場に応じて、情報を収集、整理したうえで、提案内容を検討している。	・提案する目的や発表する場に応じた情報収集が不十分で、提案内容を何となく思いつきで決めている。
	④根拠と構成 □話す・聞く(1)イ	・説得力のある提案となるよう適切な根拠を効果的に使い、話の構成や展開を十分に工夫している。	・説得力のある提案となるよう、根拠を示すなどして、話の構成や展開を工夫している。	・提案内容について根拠を示さず、話の構成や展開を工夫しないで思いつくまま話している。
	⑤資料や機器 □話す・聞く(1)エ	・プレゼンテーションする場の状況に応じて、資料や機器を十分効果的に用いて説明している。	・プレゼンテーションする場の状況に応じて、資料や機器を用いながら説明している。	・プレゼンテーションする場の状況に応じた資料や機器を選んでいない。
	⑥話者への評価 □話す・聞く(1)オ	・リハーサルを聞いて、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方など多角的な視点から評価し、適切な改善策を示している。	・リハーサルを聞いて、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価している。	・リハーサルを漠然と聞いていて、話者を評価する観点を明確に持っていない。
	⑦話し合い □話す・聞く(1)キ	・話し合う際に、意見や感想をメンバーが出し合い、必要に応じて結論に導けるよう、進行や展開を助ける工夫をしている。	・話し合いで積極的に自分の意見を出し、進行や展開を気にしている。	・話し合いへの参加が消極的で、進行などについても協力的でない。
	⑧構成や展開の工夫 □書く(1)イ	・プレゼンテーションのスライドを、聞き手の反応を想定して、効果的な根拠を示している。	・プレゼンテーションのスライドを、聞き手の反応を想定して、構成や展開を工夫して作っている。	・プレゼンテーションのスライドについて、聞き手を意識した構成や展開の工夫が見られない。

		すなど、構成や展開を十分に工夫して作っている。		
	⑨表現の工夫 書く(1)エ	・プレゼンテーションのスライドを、聞き手に納得してもらえるように、表現を十分に工夫して作っている。	・プレゼンテーションのスライドを、聞き手に納得してもらえるように、表現を工夫して作っている。	・プレゼンテーションのスライドを作っているが、聞き手に納得してもらうための表現の工夫が見られない。
主体的に 学習に取り組む 態度	⑩プレゼンテーション	・プレゼンテーションを行う活動を通して、説得力のある提案をするために必要なことを理解し、積極的に実践しようとしている。	・プレゼンテーションを行う活動を通して、提案するための流れを理解し、実践しようとしている。	・プレゼンテーションを行う活動への意欲が見られず、提案するための流れを理解しようとしていない。

■「スキルアップ 提案書の書き方」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①表現や言葉遣い □(1)イ	・目的や場面、相手、手段に応じて、効果的な言葉を選択・調整することの重要性を十分理解している。	・目的や場面、相手、手段に応じて、効果的な言葉を選択・調整することの重要性を理解している。	・目的や場面、相手、手段に応じて、効果的な言葉を選択・調整することの重要性を理解していない。
	②実用的な文章 □(1)エ	・提案書の特徴、構成や展開の仕方などを理解し、十分使いこなせている。	・提案書の特徴、構成や展開の仕方などを理解している。	・提案書の特徴、構成や展開の仕方などを理解していない。
思考・判断・表現	③テーマ設定 □書く(1)ア	・現状から課題を見定め、伝える情報の組み合わせなどを十分工夫し、提案内容を明確にしている。	・現状から課題を見定め、伝える情報の組み合わせなどを工夫し、提案内容を示している。	・現状から課題を見定めておらず、提案内容を伝えるための情報の組み合わせにも工夫が見られない。
	④根拠と構成 □書く(1)イ	・提案書の読み手に配慮し、適切な根拠を効果的に用いて、文章の構成や展開を十分工夫している。	・提案書の読み手に配慮し、適切な根拠を効果的に用いて、文章の構成や展開を工夫している。	・提案書の読み手に配慮せず、根拠を示すなどの構成や展開を工夫していない。
	⑤表現の工夫 □書く(1)エ	・提案内容の根拠となる情報をもとに説明するなど、表現の仕方を十分工夫している。	・提案内容の根拠となる情報をもとに説明するなど、表現の仕方を工夫している。	・提案内容の根拠となる情報をもとに説明するなどの表現の工夫が十分ではない。
学習に主体的に取り組む態度	⑥提案書	・提案書を書く活動を通して、実務的な連絡に必要なことを十分理解し、実践しようとしている。	・提案書を書く活動を通して、実務的な連絡に必要なことを理解し、実践しようとしている。	・提案書を書く活動に主体的に取り組まず、実務的な連絡に必要なことを理解しようとしていない。

■「表現を楽しもう」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①語彙 (1)ウ	・創作するジャンルの特性に応じて、表現したい内容に合った言葉を吟味し、豊富な語彙から選んでいる。	・表現したい内容に合った言葉を選ぼうとしているが、平均的な語彙である。	・語彙が乏しく、表現の多彩さに欠ける。同じ意味の言葉を何度も繰り返している。
	②表現の技法 (1)オ	・省略や比喩などの表現技法を十分に理解し、創作作品でも効果的に使っている。	・省略や比喩などの表現技法を理解しており、創作作品でも使っている。	・省略や比喩などの表現技法を理解しておらず、創作の際に使っていない。
	③読書 (2)ア	・自分の思いや考えを伝える際の言語表現を豊かにする読書の意義と効用について十分理解している。	・自分の思いや考えを伝える際の言語表現を豊かにする読書の意義と効用について理解している。	・読書を通じて言語表現を豊かにしておらず、読書の意義と効用についての理解も乏しい。
思考・判断・表現	④テーマ設定 書く(1)ア	・世の中の出発点や自分の体験などから適切な題材を選び、伝えたいことを明確にして作品を創作している。	・身の回りの事柄や自分の体験などから題材を選び、伝えたいことを決めて作品を創作している。	・創作するための題材がなかなか見つからない。作品を通して伝えたいことが定まっていない。
	⑤構成や展開の工夫 書く(1)ウ	・読み手が楽しめるよう共感や意外性の要素を盛り込み、構成や展開を十分に工夫して書いている。	・読み手の興味を引くように、構成や展開を工夫して書いている。	・構成や展開に、読み手の興味を引くような工夫が見られない。
	⑥表現の工夫 書く(1)オ	・どんな読み手にでも意図したイメージが伝わるよう、描写や説明を十分に工夫して書いている。	・意図したイメージが読み手に伝わるよう、描写や説明を工夫して書いている。	・描写や説明の工夫が不十分で、読み手に伝わる表現になっていない。
	⑦推敲 書く(1)カ	・読み手に伝わりにくい箇所はないか、より効果的な表現はないかなどを繰り返し確認し、作品全体を整えている。	・作品を読み直し、誤字・脱字や伝わりにくい箇所に気づいて修正している。	・読み手を意識した見直しをしておらず、伝わりにくい箇所が多い。誤字・脱字が多い。
主体的に学習に取り組む態度	⑧創作	・文学作品の創作に意欲的に取り組み、読み手を意識しながら粘り強く表現の仕方を工夫して、自分が思い描いたことを的確な言葉で表現しようとしている。	・読み手を意識する必要性は感じており、また、言葉を選んで思い描いたことを表現しようとする姿勢が見受けられる。	・読み手を意識することができず、また思い描いたことを表現しようとする工夫が足りない。

■「スキルアップ レトリック」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①語彙 (1)ウ	・語感を磨き語彙を豊かにすることの意義や効果を十分に理解している。	・語感を磨き語彙を豊かにすることの意義や効果を理解している。	・語感を磨き語彙を豊かにすることの意義や効果を理解していない。
	②表現の技法 (1)オ	・比喩，体言止め，列挙，対句，反復などの表現の技法を十分に理解し，自分の表現において自在に使いこなしている。	・比喩，体言止め，列挙，対句，反復などの表現の技法を理解し，自分の表現に取り入れている。	・比喩，体言止め，列挙，対句，反復などの表現の技法を理解しておらず，自分の表現に取り入れている。
思考・判断・表現	③相手の反応に応じた工夫 話す・聞く (1)エ	・聞き手の受け止め方に応じて，同意や共感が得られるように，多様かつ効果的なレトリックを自在に用いている。	・聞き手の受け止め方に応じて，同意や共感を得るための手法として，レトリックを用いている。	・聞き手の同意や共感を得るための工夫としてレトリックを活用していない。
	④表現の工夫 書く (1)オ	・文章を書く際に，イメージ豊かな描写や，事象の的確で分かりやすい説明に有効なレトリックを，多様かつ効果的に用いている。	・文章を書く際に，イメージ豊かな描写や，事象の的確で分かりやすい説明のために適切なレトリックを用いている。	・文章を書く際に，描写や説明をより分かりやすくするため工夫としてレトリックを活用していない。
学習に主体的に取り組む態度	⑤レトリック	・レトリックを効果的に用いることで，表現に力強さ，美しさ，楽しさ，説得力が増すことを十分に理解し，積極的に活用しようとしている。	・レトリックを効果的に用いることで，表現に力強さ，美しさ，楽しさ，説得力が増すことを理解し，活用しようとしている。	・レトリックに対する関心が低く，適切な使い方への理解が進まない。自分の表現にレトリックを活用しようとしていない。

■「心をつかむ表現」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①語彙 (1)ウ	・教材文を読み、社会で活躍するために豊富な語彙が必要であることを理解し、自分の感想を書く際に表現をしたい内容にあった言葉を選んでいる。	・教材文を読み、社会で活躍するために豊富な語彙が役立っていることを理解し、自分の感想を書く際に内容にあった言葉を選んでいる。	・自分の感想を書く際に内容にあった言葉を選んでいる。
	②表現の技法 (1)オ	・教材文を読み、感情を伝えるために表現の技術が重要であることを理解し、効果的な表現の仕方を身につけ使いこなしている。	・教材文を読み、感情を伝えるための表現の技術が重要であることを理解し、効果的な表現を用いている。	・効果的な表現の仕方を身につけていない。
	③読書 (2)ア	・自分の思いや考えを伝える際の言語表現を豊かにする読書の意義と効用について十分理解している。	・自分の思いや考えを伝える際の言語表現を豊かにする読書の意義と効用について理解している。	・読書を通じて言語表現を豊かにしておらず、読書の意義と効用についての理解も乏しい。
思考・判断・表現	④根拠と構成 話す・聞く(1)イ	・自分の考えがよりよく伝わるように話の構成や展開を十分工夫している。	・自分の考えがよりよく伝わるように話の構成や展開を工夫している。	・自分の考えがよりよく伝わるような話の構成や展開の工夫が不足している。
	⑤相手の反応に応じた工夫 話す・聞く(1)エ	・相手の反応をよく観察して理解の状況を捉え、共感が得られるよう表現を十分工夫して話している。	・相手の反応から理解の状況を捉え、共感が得られるよう表現を工夫して話している。	・相手の反応を見ておらず、共感を得ようという姿勢に欠けている。
	⑥聞く態度・共感 話す・聞く(1)オ	・心をつかむ表現に大切なことは何かという論点を明確にして、自分の考えと比較しながら話を聞き、話者への評価を述べたり、自分の考えを広げたり深めたりしている。	・心をつかむ表現というテーマに沿って自分の考えと比較しながら話を聞き、自分の考えを広げたり深めたりしている。	・心をつかむ表現というテーマを意識して話を聞いていない。漫然と聞いていたり、関心を向けるところがずれたりしている。
	⑦話し合い 話す・聞く(1)キ	・話し合う際に、積極的に自分の考えを述べるとともに、メンバーに質問するなどして進行や展開を助ける工夫をしている。	・話し合いで積極的に自分の考えを述べ、進行や展開にも気を配っている。	・話し合いへの参加が消極的で、進行などについても協力的でない。

	⑧表現の工夫 書く(1)才	・教材文の感想を書く際に、自分の思いや考えが読み手に伝わるように、描写や説明を十分工夫して書いている。	・教材文の感想を書く際に、自分の思いや考えが読み手に伝わるように、描写や説明を工夫して書いている。	・教材文の感想を書く際に、描写や説明を工夫して書いていない。
主体的に 学習に取り 組む態度	⑨表現の大切さ	・教材文を読んで、社会で必要とされている表現の在り方について積極的に考え、自分の表現に生かそうとしている。	・教材文を読んで、社会で必要とされている表現の在り方について考え、表現の仕方を工夫しようとしている。	・教材文を読んで、社会で必要とされている表現の在り方について考えようとしていない。